



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場取引所 名

上場会社名 アルビス株式会社

コード番号 7475 URL <http://www.albis.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大森 実

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 笹田 悦朗

TEL 0766-56-7200

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日

平成23年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	33,639	△11.7	381	△7.8	506	△3.6	183	122.2
23年3月期第2四半期	38,109	9.5	413	62.0	525	63.3	82	△32.6

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 269百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △41百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	5.63	—
23年3月期第2四半期	2.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	32,081		13,459		41.9		413.98	
23年3月期	32,346		13,319		41.2		409.69	

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 13,456百万円 23年3月期 13,317百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
24年3月期	—	4.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	71,500	△1.1	1,018	29.1	1,200	14.0	559	—	17.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	33,779,634 株	23年3月期	33,779,634 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	1,273,230 株	23年3月期	1,273,182 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	32,506,428 株	23年3月期2Q	32,508,481 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、原発事故による電力供給不足や放射能汚染問題、さらには米国や欧州の信用力低下に伴う円高の長期化等、先行きが不透明な状況にあります。

小売業界におきましても、個人消費の低迷とデフレ基調が続き、お客様獲得のための価格競争及び集客競争が益々激化する厳しい経営環境となっております。

このような状況のもと、当社グループは、「北陸No.1スーパーマーケットの確立」を目指し、次の取組み等を行いました。

営業面におきましては、価格競争や原材料及び仕入価格の高騰など収益環境は厳しいものの、月間重点商品「チャレンジ100」の販売を通し、生活必需品を低価格で提供することに継続して努めました。また、土日・祭日における店舗開店時間の繰上げやポイントカード提携店の拡大等、お客様の利便性向上とサービス環境の充実に努めております。

店舗開発面におきましては、平成23年7月に、富山市下新本町に「アルビス奥田店」を出店し、北陸3県における店舗数は51店舗となりました。同年6月に開業した「アルビス高柳店」とともに、地域一番の「鮮度」「美味しさ」「安さ」「笑顔のサービス」に取組み、新店としての売上目標を上回り、着実にドミナント強化を図っております。

営業収益について、8月の天候不順による夏期商品の販売数量低迷等のマイナス要因はあったものの、スーパーマーケット事業の売上高は概ね予定通りに推移致しました。しかしながら外販部門の大幅な取引減少により減収となり、また利益面においても、外販部門の売上減少による売上総利益を補うことができず、営業利益、経常利益ともに減益となりました。

また、四半期純利益につきましては、前年同期において「資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額」232百万円を特別損失に計上しておりましたが、当期はこの影響がなくなったこと等により大幅な増益になりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、営業収益33,639百万円（前年同期比11.7%減）、営業利益381百万円（前年同期比7.8%減）、経常利益506百万円（前年同期比3.6%減）、四半期純利益183百万円（前年同期比122.2%増）となりました。

なお、当社グループは、全セグメントに占める「スーパーマーケット事業」の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいことから、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は5,272百万円となり、前連結会計年度末に比べ574百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が705百万円減少し、商品が201百万円増加したこと等によるものであります。固定資産は26,809百万円となり、前連結会計年度末に比べ309百万円増加いたしました。これは主に建物及び構築物617百万円、土地が169百万円それぞれ増加し、その他有形固定資産が645百万円減少したことと、投資その他の資産が220百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は9,349百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,235百万円減少いたしました。これは主に短期借入金が1,155百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は9,273百万円となり、前連結会計年度末に比べ831百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が757百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、18,622百万円となり、前連結会計年度末に比べ403百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は13,459百万円となり、前連結会計年度末に比べ139百万円増加いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が86百万円、利益剰余金が53百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成23年5月11日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,249,983	2,544,449
売掛金	334,138	353,763
商品	1,283,956	1,485,869
仕掛品	532	1,167
原材料及び貯蔵品	54,509	58,601
その他	1,024,058	907,931
貸倒引当金	△100,530	△79,703
流動資産合計	5,846,648	5,272,078
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,810,524	7,428,240
土地	10,086,609	10,256,338
その他（純額）	2,473,345	1,828,214
有形固定資産合計	19,370,480	19,512,794
無形固定資産		
のれん	790,490	677,653
その他	598,379	658,191
無形固定資産合計	1,388,869	1,335,845
投資その他の資産		
敷金及び保証金	4,020,359	4,039,511
その他	1,938,548	2,138,420
貸倒引当金	△218,773	△217,211
投資その他の資産合計	5,740,134	5,960,720
固定資産合計	26,499,483	26,809,360
資産合計	32,346,132	32,081,439
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,580,386	3,599,238
短期借入金	2,007,000	852,000
1年内返済予定の長期借入金	2,576,674	2,809,940
未払法人税等	223,904	245,160
賞与引当金	368,355	352,157
その他	1,827,799	1,490,621
流動負債合計	10,584,118	9,349,117
固定負債		
社債	294,000	272,000
長期借入金	6,328,439	7,085,537
受入敷金保証金	843,890	836,344
資産除去債務	422,996	427,642
その他	552,764	651,613
固定負債合計	8,442,089	9,273,137
負債合計	19,026,208	18,622,254

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	37,560,214	33,091,202
売上原価	28,165,685	24,018,892
売上総利益	9,394,528	9,072,309
不動産賃貸収入	549,129	548,491
営業総利益	9,943,658	9,620,801
販売費及び一般管理費	9,530,143	9,239,434
営業利益	413,514	381,367
営業外収益		
受取利息	17,240	15,955
受取配当金	11,061	11,534
受取手数料	30,225	25,282
持分法による投資利益	8,971	—
受取販売奨励金	66,973	58,931
その他	87,975	110,728
営業外収益合計	222,447	222,431
営業外費用		
支払利息	100,647	91,876
その他	10,077	5,518
営業外費用合計	110,725	97,395
経常利益	525,237	506,403
特別利益		
固定資産売却益	31,020	—
貸倒引当金戻入額	29,711	—
店舗閉鎖損失引当金戻入額	643	—
地役権設定益	—	10,691
特別利益合計	61,374	10,691
特別損失		
固定資産除却損	8,249	1,983
投資有価証券売却損	27,109	—
投資有価証券評価損	—	68,054
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	232,325	—
特別損失合計	267,683	70,038
税金等調整前四半期純利益	318,928	447,057
法人税、住民税及び事業税	307,402	229,080
法人税等調整額	△70,871	34,917
法人税等合計	236,530	263,998
少数株主損益調整前四半期純利益	82,397	183,059
四半期純利益	82,397	183,059

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	82,397	183,059
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△124,130	86,237
その他の包括利益合計	△124,130	86,237
四半期包括利益	△41,732	269,296
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△41,732	269,296
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	318,928	447,057
減価償却費	645,543	684,954
のれん償却額	234,308	112,836
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△31,911	△22,388
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△38,850	△16,198
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△17,800	△15,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	687	2,760
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	1,946	5,246
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	△4,228	—
受取利息及び受取配当金	△28,302	△27,489
支払利息	100,647	91,876
固定資産除売却損益 (△は益)	△22,771	1,983
投資有価証券売却損益 (△は益)	27,109	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	68,054
売上債権の増減額 (△は増加)	858,117	△19,624
たな卸資産の増減額 (△は増加)	162,020	△206,639
支払債務の増減額 (△は減少)	△868,757	△68,114
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	232,325	—
その他	5,566	△88,808
小計	1,574,581	950,506
利息及び配当金の受取額	29,130	28,755
利息の支払額	△93,607	△88,802
法人税等の支払額	△294,604	△189,813
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,215,499	700,645
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△758,183	△896,692
有形固定資産の売却による収入	56,712	—
無形固定資産の取得による支出	△101,338	△83,883
投資有価証券の売却による収入	160,000	—
その他	△26,725	△71,823
投資活動によるキャッシュ・フロー	△669,534	△1,052,399
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,162,000	△1,155,000
長期借入れによる収入	3,000,000	2,500,000
長期借入金の返済による支出	△1,512,501	△1,509,636
社債の償還による支出	△22,000	△22,000
自己株式の取得による支出	△108	△9
配当金の支払額	△130,045	△130,025
リース債務の返済による支出	△25,741	△37,108
財務活動によるキャッシュ・フロー	△852,396	△353,779
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△306,431	△705,534
現金及び現金同等物の期首残高	3,282,801	3,249,983
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,976,369	2,544,449

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	スーパー マーケット 事業	外販事業	その他の事業	計		
営業収益						
外部顧客への営業収益	31,642,939	6,190,451	275,953	38,109,344	—	38,109,344
セグメント間の内部営業 収益又は振替高	3,506	90,165	167,843	261,515	△261,515	—
計	31,646,445	6,280,617	443,797	38,370,860	△261,515	38,109,344
セグメント利益	533,929	306,181	54,590	894,702	△481,187	413,514

(注) 1. 「調整額」には、セグメント間取引消去10,350千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△491,537千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

当社グループは、全セグメントに占める「スーパーマーケット事業」の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいことから、セグメント情報の記載を省略しております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

前連結会計年度まで、「スーパーマーケット事業」、「外販事業」、「その他の事業」を報告セグメントとしてセグメント情報を開示しておりましたが、「スーパーマーケット事業」の継続的な規模拡大を図った結果、「スーパーマーケット事業」以外の事業の重要性が乏しくなったため、当第1四半期連結会計期間よりセグメント情報の記載を省略しております。

なお、「その他の事業」に含まれていたデベロッパー業務については、社内のマネージメント体制を変更し、「スーパーマーケット事業」に付随する事業として同事業と一体的な管理を行うこととしております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。